

第7回鹿島神宮奉納 日本古武道交流演武大会



演武始め・鹿島新當流剣術

第7回鹿島神宮奉納日本古武道交流演武大会〔主催＝(公財)日本武道館・日本古武道協会、協力＝鹿島神宮、後援＝鹿嶋市・鹿嶋市教育委員会・鹿嶋市観光協会・鹿嶋市商工会・読売新聞社〕が平成28年10月2日、鹿島神宮(茨城県・鹿嶋市)で開催された。前日には術技交流研修会が鹿島神宮武徳殿にて実施された。

この大会は日本古武道協会加盟会員を対象に武神を祀る鹿島神宮において古武道の振興普及を図り、会員相互の融和に寄与することが主な目的である。



澁川流柔術

■1日目(10月1日)術技交流研修会

会場を2面に分け、2流派ずつ同時進行で演武を行った。本研修会は翌日開催される演武大会のリハーサルも兼ねており、15:30から約2時間、各々熱のこもった演武を披露した。また、研修会終了後、18時30分より懇親会を行い、お互いの交流を深めた。



天道流薙刀術



■2日目(10月2日)演武大会

前日までの雨も上がって晴天となり、観覧者(演武者含む)は4,500名にのぼった。今大会には過去最多の36流派が参加し、盛大に開催された。各流派、気迫あふれる演武を披露し、多くの観客を魅了した。



天真正伝香取神道流剣術